



えいなん

今よりもっとすてきな栄南小に！

10日（木）に、児童会選挙を行いました。今回は、2年生から5年生が参加しました。児童会担当の岩田教諭からの「児童会選挙」についての思いや願いを紹介いたします。各学級では児童会役員選挙が始まることを受けて、1月25日（火）に担任から子供たちに話しました。

栄南小学校では、約20名の先生方と89人の子供たちが毎日生活をしています。学校は100人近くの方が安心して楽しく生活するために、いろいろなことを考え、計画しています。時には、困った問題が起こりますが、先生たちは話し合って解決をします。ただ、先生たちが頑張るだけでは、学校はよくなりません。児童のみなさんの意見や考えを聞く必要があります。

その役割を果たすのが「児童会」です。児童会は1年生から6年生まで、全ての子供たちが参加する会です。ところが毎日話し合いをすることはできませんね。

だから、みなさんの代表を決めて、その人たちが中心になって、この学校をよくするために話し合い、解決をしていくリードをしていきます。

これから立候補する人が本番に向けて、一生懸命に準備をしていきます。ですので、選ぶ人も、選挙までの時間を大切に過ごしてください。

選挙当日、立候補した子供たちは、自分がやりたいことをしっかりもち、それを言葉で一生懸命に伝えていました。そして、推薦責任者は、立候補者の思いをくみとり、立候補者をしっかり支えていました。初めて児童会役員選挙に参加した2年生はじめ、どの学年も熱心に話を聞いていました。画面越しでも、児童会役員選挙に臨む子供たちの真剣さや気迫が伝わってきました。

選挙発表後は、「落ちちゃったけど、また次も立候補してみる」「今回は、立候補しなかったけど、児童会でがんばってみたい」という声があったと聞きました。一つ一つの経験が子供たちをたくましくさせます。また、がんばる仲間や上級生の姿がよい影響を与えます。「今よりもっとすてきな栄南小に！」そんな言葉が教職員だけでなく子供たちから聞こえてくる学校にしていきたいと思えます。



令和3年度 健康推進教育の取組

本年度より、愛知県教育委員会より研究委嘱を受け、「心豊かで、心身ともに健康な児童の育成～主体的に関わり、認め合える集団づくりを通して～」をテーマとし、健康教育に力を入れて、日々の教育活動に取り組んでいます。2月4日（金）に、海部教育事務所や弥富市教育委員会より、多くの方に子供たちの活動の様子を参観いただきました。

★レッツ！エンジョイ アクティビティーズ

「体を動かすことが楽しい」「仲間とココロをつなぐ」をコンセプトに行いました。6月に続き、2回目の取組です。低学年・高学年と分けて、「全身であっち向いてホイ」や「竜のしっぽ」「手つなぎフープリレー」などをやりました。



★第3回 学校保健委員会(1月25日(火)実施

第3回目は、健康委員の6年生児童が参加し、これまでの取組「アルコール消毒」「呼びかけポスター」「リクエスト給食」「水質検査」について発表しました。栄南保育所長からは「6年生がとても立派に発表していて感心した。小学校とつながる取組を保育所でも大事にしたい」学校歯科医の鈴木先生からは「個人ではなくみんなで取り組むことに意義がある。これからも、足並みをそろえて健康教育に取り組んでほしい」との助言をいただきました。

